

学校だより 12月号 じのしま

令和4年12月1日
宗像市立地島小学校
校長 秦 克伸



自立し、支え合う子供

11月の初旬、1つの作文が手元に届きました。
1年生の国語の学習にインタビューをして作文を書く学習があります。その作文です。

11月1日のイオンでの発表は、イオンからの要請で三線の演奏は二人までとなりました。そこで、子供たちに「みんなで演奏できないならやめようか？それとも代表の人、2人を選び演奏する？」とたずねると、子供たちは、代表を選ぶことを選択しました。そのとき、こはるさんも立候補したのですが、残念ながら代表には選ばれませんでした。その後、休み時間に三線を練習しているこはるさんをよく見かけるようになりました。この作文は、そんなこはるさんにインタビューをして書いたものです。

こはるさん
こはるさんがいま、一ばんがんばっていることは、さんしんです。イオンのおちくやしかったそうです。だから、みんなよりもれんしゅうをしたいそうです。
こんどは、しまんちゅうぬたからや竹とみしま、三しんのはなをひけるようになりたいそうです。

この作文の最後にはなんと書かれていたと思いますか？

そこには、「ぼくは、こはるさんの三しんにあわせてうたいたいです。」と書かれていました。「こはるさんはすごい」と思うだけでなく、そんなこはるさんへの尊敬の思いやあこがれに突き動かされ、何かしてあげるのではなく、自分もそこにかかわり、何かしたくなった悠惺さんの姿があります。

この作文をこはるさんに見せました。こはるさんは、「インタビューの時、がんばっていると答えて、自慢しているみたいで気になっていただけ、この作文を読んでとてもうれしい気持ちになりました。」と言いました。自立し、支え合う子供の姿がありました。

こんな子供たちの姿を見て、わたしたち教師もあたたかい気持ちになりました。

2学期も間もなく終わります。今学期も「スポーツフェスティバル」「釣り体験」「むなかた子ども大学の日」「魚さばき」など、たくさんのご支援・ご協力をいただきました。体験を通して、他者への発表を通して、子供たちは自分の成長を自覚し、これからの課題を見つけ、挑戦を重ねることができました。8人の地島っ子がさらにたくましく育つために、今後も、ご協力・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

「ひと・もの・こと」とふれあう子供たち



12月行事

- 1日(木) 玄海4スクール
- 2日(金) 昔ッコ
- 5日(月) 委員会活動
- 6日(火) 職員研修のため5校時で下校
- 7日(水) ALT, TOYOTA 未来スクール
- 8日(木) 書写指導
- 10日(土) 土曜授業：授業参観 11:20下校
- 14日(水) ALT
玄海学園運営協議会
- 15日(木) 図書指導
- 16日(金) 手話学習
- 20日(火)～22日(木) 学期末5時間授業
- 23日(金) 終業式
PTA 評議員会
漁村留学面接打合せ

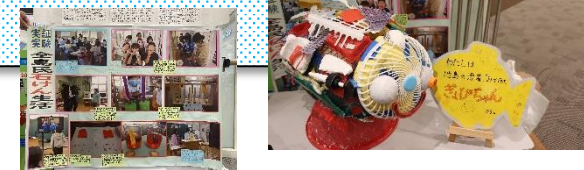
12月のブリッジ

- 2日(金) 泊
- 9日(金) 白浜

作品展示

子供たちがSDG'sについて調べたことや考えたことを、神湊ターミナルに展示します。海岸清掃で集めたごみでつくった「ぎょびちゃん」も飾ります。

ぜひご覧ください。



※12月28日(水)～1月4日(水)まで学校は閉庁します。
※3学期の始業式は1月6日(金)、給食開始は1月10日(火)です。